

12月の小さな司書のラジオ局

今月は初めて7期生がラジオ作りに合流！久しぶりに顔を出してくれた子もたくさんいて、にぎやかな企画会議と収録になりました。今年最後のラジオのテーマに選んだのは「子ども司書の家出計画」と「お正月」。家出計画は伝説となっている1期生の「家出計画」以来年に1度くらい「またやりたいな」と声上がる人気のテーマ。取り上げるのは今回で4回目ですが何度やってもみんなの妄想がさく裂して笑ってしまいます。観客からもたくさん笑い声があがっていましたね。

「お正月」は「お年玉は貯める派？使う派？」の調査やそれぞれの地域や家庭で違うお雑煮やおせちについて。1月3日の放送日にぴったりのテーマだったのではないのでしょうか。食文化の違いには「なるほど！」という発見がたくさんありました。

初めての出演で司会に挑戦した7期生もいて(!)やってみたい！と言った7期生も、サポートする1期生から6期生も、どちらも頼もしく感じていました。これからもみんなのやってみたい！を助け合って実現していきたいですね。みんなの力で時間もほぼぴったり！楽しいラジオでいい1年のしめくくりになりました。

別室では展示づくりのプロジェクトも着々と進んでいました！プレゼントのように色とりどりにラッピングされた本は、どんな本が包まれているのか、家に帰って開けてからの楽しみ。どんな人が手に取ってくれるかな？と想像を膨らませ思い思いに本を包んでメッセージカードを書きました。1月末まで、図書館エントランスグローブで展示されます！

